

アスピラート防府 ギャラリー・トーク 2026 冬

楽しい切手の話

入退室は自由です。
お好みの演題だけの受講や
途中入退室もOKです。

日時：2026年2月21日(土) 13時～17時

場所：アスピラート防府 1階市民ギャラリー

参加費：無料

主催：公益財団法人 日本郵趣協会 登録 山口郵趣会 (JPS 周南支部・防府支部)

公益財団法人 日本郵趣協会 中国四国地方本部

共催：防府市文化協会



【第1話】絵画切手の楽しみ 13:15～13:45



少年時代からなんでもコレクション好きでしたが
いまだに続けているのは切手収集だけです。1960
～1970年代には名画切手ブームがありました。
美しい美術切手の数々を解説と共にご覧頂下さい。

(桑木正道 山口郵趣会最高顧問)



【第2話】船からの手紙 (Paquebot 郵便) 14:00～14:30



郵便局員のいない船上で差し出された手紙は特別
な取扱がなされます。船員生活40年の元船長が
実際の手紙を示しながらその仕組みや歴史、航路
のお話をやさしく解説します。

(田辺勇 元外国航路船長)



【第3話】防府市の郵便「明治時代の防府宮市郵便役所」ほか 14:45～15:15



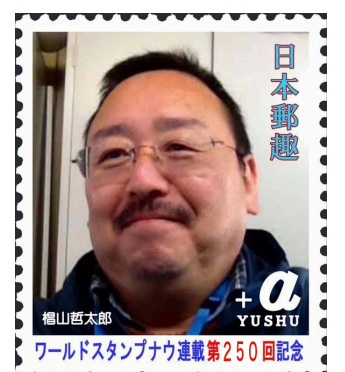
現在も防府天満宮様の近くにその名を残す防府宮市郵便局。
かつては陸海の山陽道における重要な要でした。明治時代
に取り扱った郵便物現物をご覧頂きます。左図の不統一印
(郵便印)が押された脇なし二つ折りはがき現物(現存確認
数点)も展示します。(村岡博 JPS 周南支部支部長)



【第4話】郵趣における ChatGPT の活用 15:30～16:00



左はザンジバルの独立記念加刷切手です。1964年に
クーデターによって独立を果たしましたが、内戦を経
たにしては切手も封筒も消印も綺麗すぎます。そんな
素朴な疑問をきっかけに ChatGPT を使って歴史を深
掘りしました。その実体験を通して ChatGPT の活用
方法を語ります。(梶山哲太郎 山口郵趣会会長)



お問合せ先：山口郵趣会会長 梶山(すぎやま) aplcofe@gmail.com 090-8765-2197